



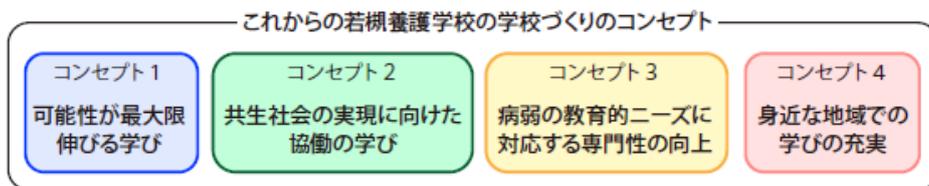
# 若養改築だより



2024.4.25

## 新校舎の設計が進んでいます

若槻養護学校は、昭和46年に長野県初の病弱特別支援学校として開校して以来、昭和51年に現在高等部が生活している2階建て部分を増築しながら、53年間にわたって現在の校舎を利用しています。



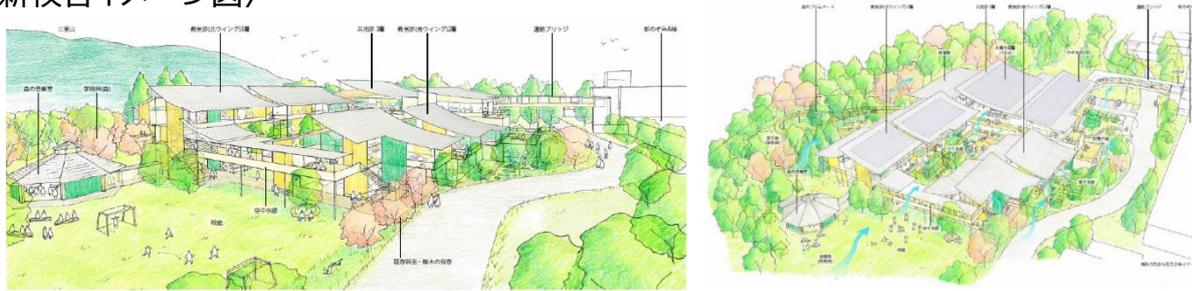
長野県若槻養護学校整備基本方針より

令和元年に「第2次長野県特別支援教育推進計画」に基づいた改築・改修計画がスタートし、長野県教育委員会が目指している「個人と社会の well-being の実現（一人一人の多様な幸せとよりよい社会の実現）」を支援する Nagano School Design (NSD) プロジェクト\*のもと、設計者である（株）COAさんと児童生徒や教職員が繰り返しワークショップを行ったり、保護者のみなさまからアンケートで意見をいただいたりしながら、様々な検討を行い、令和5年10月に基本計画が策定されました。

### \*NSD プロジェクト

校舎の空間デザインを行いつつ、ワークショップ等を通して、建築専門家と学校や地域が意見交換を行い、学校や建築専門家が基本計画の策定から関わるプロセスを大事にしながら、学校と地域が共に学び、新しい社会を共に創る、これからの時代にふさわしい学校づくりを進めていくプロジェクト

### 〈新校舎イメージ図〉



これからは、令和6年7月策定予定の基本設計（新校舎のイメージを共有する設計）や、令和7年6月策定予定の実施設計（工事をスムーズに行うための詳細な設計）に向け、具体的な生活をイメージしながら検討していきます。

### 〈新校舎完成までのスケジュール(令和6年4月現在の予定になります)〉

R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年
「基本計画」策定	「基本設計」 12月～7月	「実施設計」 8月～6月	建設工事・引き渡し準備期間 令和7年11月～令和9年10月		引越し・準備 4月開校予定

## 新校舎建設にかかわる学習をしています



令和6年2～4月上旬に敷地内の地盤調査を行いました。昨年度3月には、高等部の生徒たちが見学しました。地質調査の専門家の話を聞いて、「地中に穴を掘るときに使う刃の素材は人工ダイヤなんだ」「カーカーンという音は地盤の固さを測る試験で、65kgもあるおもりを打ち付けていたんだ」「ボーリングって地下34mも掘るんだ」などと話していました。今後も、校舎建設にかかわる学習を機を見て行っていきたいと考えています。

## 令和7年7～8月に仮校舎に引っ越します

新校舎は、現在の校舎があるこの場所に新築されます。そのため、隣接する東長野病院の旧のぞみA・B棟と旧療育訓練棟を改修した仮校舎に学校を引っ越します。

〈仮校舎への引越しまでのスケジュール(令和6年4月現在の予定になります)〉

令和6年												令和7年								令和10年				
1学期				2学期								3学期			1学期			夏休み		2学期			1学期	
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	8	9	3	4	5			
現校舎												引越		仮校舎			引越		新校舎					
仮校舎実施設計				仮校舎工事																				

令和7年1月に始まる仮校舎の工事に向け、仮校舎での具体的な生活をイメージしながら実施設計が進んでいます。



【プレハブ棟】  
事務室・小職員室・校長室等で使用します。

【音楽堂】  
仮校舎期間が終わったら、新校舎に移設する計画です。

